

第17回 喀痰誘発研究会総会 オンライン開催のご案内

2025年11月27日

喀痰誘発研究会 会長
藤田 明



謹啓 紅葉が深まり、季節の移り変わりの感じられるこの頃となりました。会員の皆様方におかれましては
いかがお過ごしでしょうか。

今年度の第17回喀痰誘発研究会総会は、以下の通り、Zoom ミーティングでオンライン開催いたします。
ラングフルート ECO による排痰誘発法は、2024 年 4 月に発行された「結核診療ガイドライン 2024」
(日本結核・非結核抗酸菌症学会編)に正式に掲載されました。これも本会会員の皆様方のご尽力の賜物と
感謝いたします。国内でも、ガイドライン掲載を受け、現場での使用が拡大しているようです。

アフリカで行われていたラングフルート ECO による活動性結核診断における評価研究は論文発表の準備
を進めており、さらに本年、継続的に多国間、他分野研究および現地製造に向けた技術移転のための計画案
が GHIT (グローバルヘルス技術振興基金) によって支援を受けることが決定しました。

現在世界中から研究開発、現場での活動性結核診断のツールとして問い合わせが相次いでいます。

さらには、国内では、非結核性抗酸菌症の症状緩和、リハビリテーションのツールとしての使用の試みが
始まっているようです。

こうした状況報告も含め、様々な現場の皆様にご近況報告していただきながら、今後の活動についてなども
ディスカッションができればと考えております。是非オンラインでご参加のほどよろしくお願いいたします。

記

<会合名> 第17回 喀痰誘発研究会

<日時> 2025年 12月 17日 (水) 18時30分~19時30分

<会場> ZOOMミーティングによるオンライン開催

<会次第(予定)>

1. 2024年度の活動報告・会計報告および総会
2. 非結核性抗酸菌症に対するラングフルートによるリハビリテーションの実例報告
3. グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT) からの支援が決定した「FLUTTE」プロジェクトの
経過報告
4. ガイドライン研修などにおけるラングフルート ECO 普及の取り組み
5. ラングフルート ECO の国内販売状況の報告
6. 追加発言、使用報告など
7. 今後の臨床研究等の活動に向けてのディスカッション
8. その他

<参加方法>

出欠席のご連絡および委任等につきまして、オンラインでの申し込みをしていただけるよう、ウェブ上にフ
ォームを準備いたしました。よろしければ、下記 QR コードより読み込んでご入力いただけますと幸いに存
じます。(アドレスは、http://sirg-j.org/SIRG17_form.htm)

のちほど、Zoom ミーティングのリンクをお送りさせていただきます。

総会での発表や報告をご希望の方がおられましたら、「ご要望など」の欄に記載の上、ご送信ください。

謹白

<お問い合わせ窓口>

喀痰誘発研究会事務局

〒183-8524 東京都府中市武蔵台 2-8-29

都立多摩総合医療センター

呼吸器・腫瘍内科医局内

TEL: 042-323-5111 (担当: 村田)

お問合せメールアドレス: info@sirg-j.org



研究会参加確認フォーム QR コード

http://sirg-j.org/SIRG17_form.htm